



2018年は、2月に平昌オリンピックが開催され、日本選手団は13個のメダルを獲得しました。6月には2018FIFAワールドカップがロシアで開催され、日本代表が決勝トーナメントに進出する活躍を見せました。ほかにも、スポーツ界では様々な活躍がありました。

また、1年を通して自然が猛威をふるった年でもありました。1月は北海道、東北だけでなく関東甲信や北陸でも記録的な大雪となったほか、6月には大阪府北部地震が、7月には西日本豪雨があり、さらに9月には北海道地震が発生するなど、日本各地で多くの災害がありました。

若あゆ温泉リニューアル



2月3日、舟形若あゆ温泉がリニューアルオープンしました。改修工事により、熱いお湯とぬるいお湯の2種類の浴槽を設置するなどのほか、館内の床や壁も一新され、あたたかみのある雰囲気となりました。この日は、オープニングセレモニーも行われ、餅や玉こんにやくか振る舞われるなど、多くの入浴客でにぎわいました。

史上最大の積雪深



1月からの断続的な降雪により、積雪深が150cmに達したことから、1月24日に舟形町豪雪対策本部を設置しました。

また、2月13日には、堀内地区の町測定地点で積雪深が300cmを超えるなどの豪雪が記録されました。除雪作業も追いつかないほどの状況となり、流雪溝への投雪などで水路から水があふれるなど、町民生活へ支障をきたしました。

新たな公共交通始まる



町営バスに替わる町の新たな公共交通として「デマンド型乗合タクシー」が始まり、4月1日に出発式が行われました。

このデマンド型乗合タクシーは、予約に応じて運行するものです。町営バスではできなかった自宅まで送迎する運行も可能となるため、バス停まで行くのが難しい方も利用しやすくなりました。

みんなで考える地域づくり



人口の減少、少子高齢化が急激に進む中、住民と行政がそれぞれできることを考え、町全体で地域づくりをしていくために、各町内会でワークショップという話し合いを行いました。

困りごとや町内会の将来像などをみんなで共有し、「町内会びじょん」を作成することで、これからの地域づくりを考えていきます。

小国川で鮎釣り甲子園大会



8月5日、小国川で第1回鮎釣り甲子園大会が行われました。この大会は、県と舟形町、最上町、小国川漁協などが実行委員会を立ち上げ、初めて開催したものです。

舟形町が誇る鮎釣りのメッカである小国川に、県内外から高校生60名が集結。鮎の友釣り釣果を競うとともに、鮎の塩焼きや芋煮など舟形の味覚をみんなで堪能しました。

おかえり！ 孫プロジェクト



おかえり！ 孫プロジェクトとは、舟形で暮らすということが選択肢の一つとなるように、町内外の孫たち（若者）に町や地域の魅力を伝え、孫と町をつなぐことを目的としています。

中学生を対象とした職業体験WAKU WAKU WORK、地域の企業を対象とした「シゴトの魅力」伝え方研修会など様々な取り組みを行なっています。

「縄文の女神」各地で活躍



縄文の女神が8月に東京国立博物館で行われた、特別展「縄文—1万年の美の鼓動」に展示されました。この特別展では、初めて縄文国宝6点が一堂に会しました。

また、10月からはフランスのパリ日本文化会館で、「縄文-日本における美の誕生」展に展示されました。町の宝は、国内のみならず世界でも高い評価を受けています。

8月に2度の豪雨災害

8月5～6日と30～31日の2度にわたり舟形町を豪雨が襲いました。幸いにも人的被害はなかったものの、各地で床上、床下浸水や農地・道路などに甚大な被害を及ぼしました。町ではこの災害の復旧を支援するため、様々な補助事業も行なっています。



1度目の豪雨では、町内全体で444名の方が避難所に避難し眠れぬ夜を明かしました。避難者の数は本町はじまって以来、最大となりました。

さらに、2度目の豪雨により、ふながた若鮎まつり会場も被害を受け開催が危ぶまれましたが、町建設業協会や消防団のみなさんの協力により無事開催することができました。

災害から4ヵ月が経ちますが、復旧に向けた取り組みが続いています。

舟形町芸術文化協会 30周年



舟形町芸術文化協会が30周年を迎えました。舟形町芸術文化協会は、町内の芸術団体相互の連絡協調、町民の健全なる文化教養の向上とその振興・発展を目的とし、平成元年に設立。これからも町の芸術文化を継承し、次世代を担う後輩の育成・発掘にも力を入れています。

12月	11月	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
<ul style="list-style-type: none"> ▼冬季消防ポンプ性能検査(2日) ▼山形県葬祭業協同組合と災害時における協力に関する協定締結(11日) ▼舟形町観光物産センターめぐみでイルミネーション(13日) ▼明るいふながた年末地域安全運動・交通安全町民集会(14日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼町自治功労表彰式(2日) ▼第30回町芸術フェスティバル(4日) ▼町総合文化展(10～17日) ▼ふながた家族新聞コンクール表彰式(14日) ▼舟形町長林ゴルフ大会(11日) ▼長沢集学校で歌謡祭(16日) ▼町高齢者フェスティバル(21日) ▼町囲碁・将棋・オセロ大会(23日) ▼舟形中学校で「まるごとシエフのメニュー」めぐみちゃん給食(30日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼第28回町東京友の会「舟形町民まつり」開催(6日) ▼県民ゴルフ場20周年記念イベント(8日) ▼町スポーツフェスティバル(7日) ▼舟形小学校で「まるごとシエフのメニュー」めぐみちゃん給食(16日) ▼町総合防災訓練(27日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼第38回ふながた若鮎まつり(8～9日) ▼町議会が政策提言書を町に提出(12日) ▼町敬老祝賀式(18日) ▼絵本作家かわばたまことさん読み聞かせ講演会(17日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼麻布地区サマースクールin舟形(3～5日) ▼縄文の女神の日(4日) ▼縄文炎祭「終焉」(4日) ▼縄文の女神まつり(4～5日) ▼第1回最上小国川鮎釣り甲子園大会(5日) ▼町成人式(14日) ▼奉納さばね山相撲大会(24日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼小国川鮎釣り解禁(1日) ▼夏季非常招集訓練(1日) ▼ふながたWAKU WAKU WORK(6日) ▼舟形小学校と代沢・山崎小が6回夏期児童交流(21～23日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼松橋わらび園オープン(3日) ▼第3回人間ばん馬大会(3日) ▼第4回舟形町・大蔵村 小学校陸上競技大会(6日) ▼第7回ヒストリックカーミーティング(10日) ▼JAF山形支部と観光振興のため連携協定を締結(20日) ▼小型ポンプ操法大会、性能検査(24日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼春季消防演習(5日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼デマンド型乗合タクシー出発式(1日) ▼庄司新副町長就任(1日) ▼東北電力株と協定締結式(10日) ▼長沢集学校1周年記念イベント(12日) ▼地域づくりワークショップ町内会長研修会(27日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼舟形中学校卒業式(16日) ▼舟形小学校卒業式(18日) ▼ほほえみ保育園卒園式(27日) ▼知事と若者の地域創生ミーティングin舟形(28日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼舟形若あゆ温泉リニューアルオープン(3日) ▼町囲碁・将棋・オセロ大会(12日) ▼町教育功労表彰式(13日) ▼第10回輪投げ交流大会(22日) 	<ul style="list-style-type: none"> ▼消防出初式・安全祈願祭(7日) ▼第31回新春町民なわとび大会(21日) ▼舟形町豪雪対策本部を設置(24日) ▼町長と語る会を開催(26日)

18 主な出来事